

みずほCustomer Desk Report 2023/10/17号(As of 2023/10/16)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	149.58 AUD/USD
TKY 9:00AM	149.55	1.0521	157.33	1.2153	0.6312
SYD-NY High	149.76	1.0565	157.99	1.2219	0.6345
SYD-NY Low	149.33	1.0504	157.19	1.2136	0.6299
NY 5:00 PM	149.52	1.0561	157.88	1.2217	0.6343

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,984.54	314.25	日本2年債	0.0400%	0.0000%
NASDAQ	13,567.98	160.75	日本10年債	0.7500%	▲0.0100%
S&P	4,373.63	45.85	米国2年債	5.0996%	0.0425%
日経平均	31,659.03	▲ 656.96	米国5年債	4.7111%	0.0687%
TOPIX	2,273.54	▲ 35.21	米国10年債	4.6987%	0.0831%
シカゴ日経先物	31,985.00	75.00	独10年債	2.7810%	0.0500%
ロンドンFT	7,630.63	31.03	英10年債	4.4775%	0.0935%
DAX	15,237.99	51.33	豪10年債	4.4770%	▲0.0160%
ハンセン指数	17,640.36	▲ 173.09	USDJPY 1M Vol	8.15%	▲0.50%
上海総合	3,073.81	▲ 14.29	USDJPY 3M Vol	8.63%	▲0.32%
NY金	1,934.30	▲ 7.20	USDJPY 6M Vol	9.15%	▲0.21%
WTI	86.66	▲ 1.03	USDJPY 1M 25RR	▲1.16%	Yen Call Over
CRB指数	282.37	▲ 1.60	EURJPY 3M Vol	8.99%	▲0.37%
ドルインデックス	106.24	▲ 0.41	EURJPY 6M Vol	9.63%	▲0.30%

東京	東京時間のドル円は149.55レベルでオープン。午前中は地政学リスクの懸念や日本株の大幅下落を横目にドル円は上値重く、じり安推移。昼頃に小幅反発するもやはり上値は重く、結局149.49レベルで欧州へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.49レベルでオープン。特段の材料がない中で方向感なく推移し、149.51レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台半ばでスタート。中東情勢の先行きが依然不透明な事や、日経平均株価が下げ幅を拡大する展開が重しとなり、ドル円は149.50近辺での上値重い推移が続き、149.51レベルでNYオープン。本日は注目の経済指標発表が予定されていない中、米金利の上昇や米主要株式市場が総じて堅調な展開を背景に、149.76まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、149.56まで反落。午後は手がかり材料を欠く中149.50付近での動意乏しい値動きとなり、149.52レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.05台前半でスタート。独金利上昇に伴う買いが優勢となり、ユーロドルはじり高での動きが続き、1.0537レベルでNYオープン。朝方は1.0547まで戻すも、朝方は先述の米金利が上昇する中、1.0526まで値を下げるも、売りは長く続かず、その後1.0565まで戻す。午後は1.0550付近を軸とした小動きが続き、1.0561レベルでクロス。

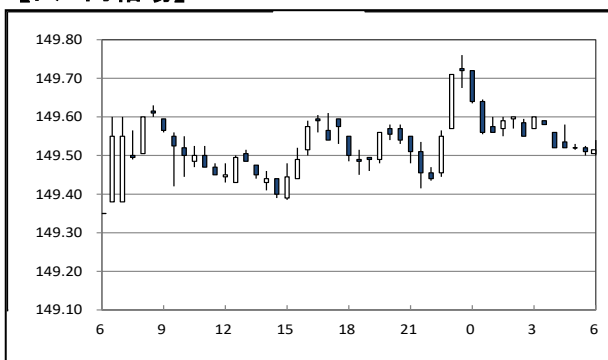
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月16日	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	8月 -0.7%/-4.4%	-
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	10月 -4.6	-6.0

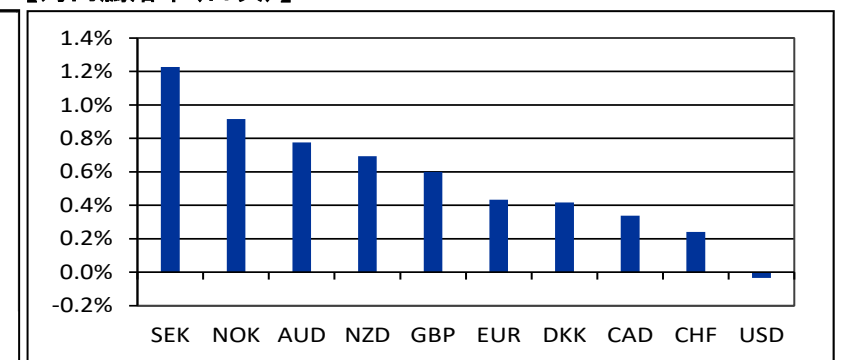
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月17日	15:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	8月 7.8%	7.8%
	18:00	欧 ZEW景気期待指数	10月 -	-8.9
	21:30	米 小売売上高速報(前月比)	9月 0.3%	0.6%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	9月 0.2%	0.6%
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	9月 0.0%	0.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.00-150.30	1.0500-1.0600	157.00-159.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は高値圏でのみ合いとなった。イスラエル情勢悪化を警戒したFTQ相場の巻き戻しが優勢となり、ドル売り、クロス円上昇の展開。海外時間には米長期金利の上昇にも支えられてドル円は一時149.76まで上昇したものの、ドル売り圧力により上値は伸ばせず。結局149円半ばを中心としたみ合いに終始した。本日のドル円は引き続き底堅い動きを予想する。イスラエル情勢の急変化には要注意だが、足元では過度な警戒感の後退。リスクオフの巻き戻しの動きが続くか。地政学リスク警戒で調整を余儀なくされた米金利に上昇余地があることから、米9月小売売上高で堅調な消費が確認されれば、素直に上値を目指す展開か。ドル円は150円が意識されるものの、突破は時間の問題。為替VOLが直近安値レベルまで下落する中、一時的なキャリー相場へ突入しやすい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 伊藤・逸見